

2019/2/2 (土) 9:15 ~ 11:45
at 鎌倉芸術館

鎌倉の未来について考え、 行動するためのワークショップ

第3回 共創のための問いを生み出す



セッションの目的

明日の鎌倉、10年後の鎌倉、百年後の鎌倉。

—ともに考え、ともに創る人、募集—

鎌倉市のありたい姿を描く

本日の進め方

1

9:15-9:45

市民対話の目的や進め方を共有する

イントロダクション / これまでの市民対話の振り返り

2

9:45-10:10

やってみたい共創活動を考える

3人組での対話 / 共創テーマを考える / 休憩

3

10:10-11:45

問いを生み出す

マグネットテーブル / キックプロトタイピング / 発表 / クロージング

1. 市民対話の目的や進め方を共有する

- ・ イントロダクション / これまでの市民対話の振り返り

Introduction



鎌倉市長
松尾 崇 さん

「みなさんおはようございます。市長の松尾です。

今日をご参加いただき、ありがとうございます。
いま鎌倉市は第4期基本計画を策定しているところ
です。みなさんのご協力のもと、鎌倉の未来を
つくっています。

鎌倉市の人口動態のデータなどを見ると、もしか
すると、『鎌倉の未来は明るくないんじゃないか
……』と、心配される方もいらっしゃるかもしれ
ません。

でも、明るい未来をつくるのも、明るくない未来
をつくるのも、私たちの行動次第だと思うのです。

わたしたちは、みなさんと一緒に、鎌倉の明るい
未来をつくる行動をしていきたいと考えています。
今日は限られた時間ではありますが、みなさんの
活発な対話と意見に期待しています。よろしくお
願いします」

Introduction



鎌倉市 共創計画部 企画計画課
飯泉 浩二さん



鎌倉市 共創計画部 政策創造課
竹之内 直美さん

竹之内さん「前回のセッションから1カ月ですね。3回目ということで、参加者の数が減るのが普通かなと思っていたのですが……、お申込みが逆に増えていて、今日もたくさんの方にお集まりいただきました。最初の登録は60名ほどだったのですが、いまは80名を越えています。うれしいですね」

飯泉さん「今日、はじめて参加される方もいらっしゃるはずなので、改めて概要から説明しますね。今回は、第4期基本計画の策定に向けた市民対話という位置づけです。鎌倉の未来を描いているところで、今回の対話はその道しるべとなるものです」

竹之内さん「そこにはSDGsの目標も反映していこうという方針があるんですね」

飯泉さん「そうなんです。SDGsとは、2015年に国連で採択された、2030年までに全世界が達成すべき目標のことです。社会、環境、経済にまつわる全部で17の目標があり、それらが好循環していく世界を目指そうということなんですね」

竹之内さん「鎌倉って、社会、環境、経済がうまくまわっているような印象がありますが、実はそうでもありません。鎌倉市の高齢化率は現在約30%なのですが、神奈川県下の自治体のなかでもかなり高いのです」

飯泉さん「そういった背景のなか、SDGsの目指すところと、鎌倉の目指すところは同じところにあると思います。策定中の基本計画に、ぜひ取り入れていこうという動きになっています。」

この市民対話も今回が全4回中の3回目です。実現したい将来像が目に見えるような形にしていけたらと思っています。

鎌倉の未来のありたい姿を描きながらその姿に近づくにはどうすればいいかを話し合う。未来のありたい姿からアクションを考えるバックカスティングで、豊かな鎌倉の未来を思い描いていただきたいと思います！」

社会・環境を支え、けん引する経済とは？

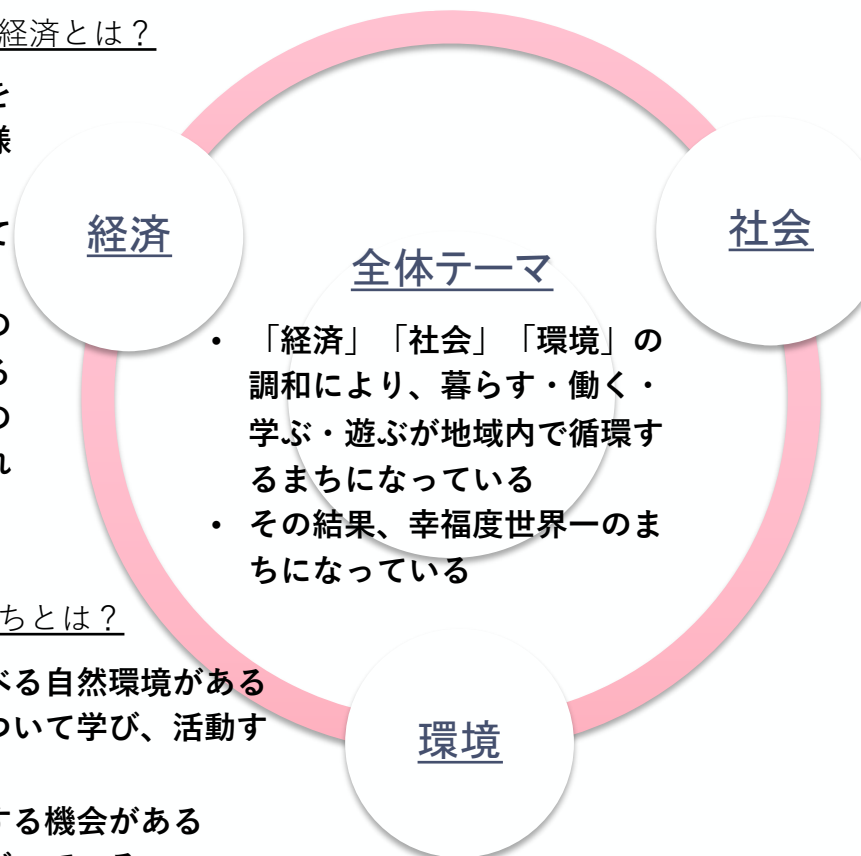
1. 地域経済を循環させる起業を促進する仕組みがあり、多様な人が活用している
2. 地域内で経済循環が生まれている
3. 鎌倉の資源を促進するための他地域との交流が増えている
4. このような仕組みが鎌倉発のモデルとして世界に認知されている

自然と文化に触れ続けられるまちとは？

1. 障害等の有無に関係なく遊べる自然環境がある
2. 鎌倉市にある自然や文化について学び、活動する機会にあふれている
3. 異文化について学び、交流する機会がある
4. 地産地消が環境保全につながっている

ありたいご近所関係とは？

1. 地域通貨の活用など、お互いさまの関係で助け合いが促進されている
2. 多世代・多文化共生の関係で、差別もなく交流が活発になっている
3. 鎌倉内にある人材や物資や自然などの資源に気づき、活用しあえている
4. 鎌倉市で働く人たちや起業家の横のつながりがご近所関係になっている
5. 地域参画型の学校教育が実現できている



これまでの市民対話の振り返り

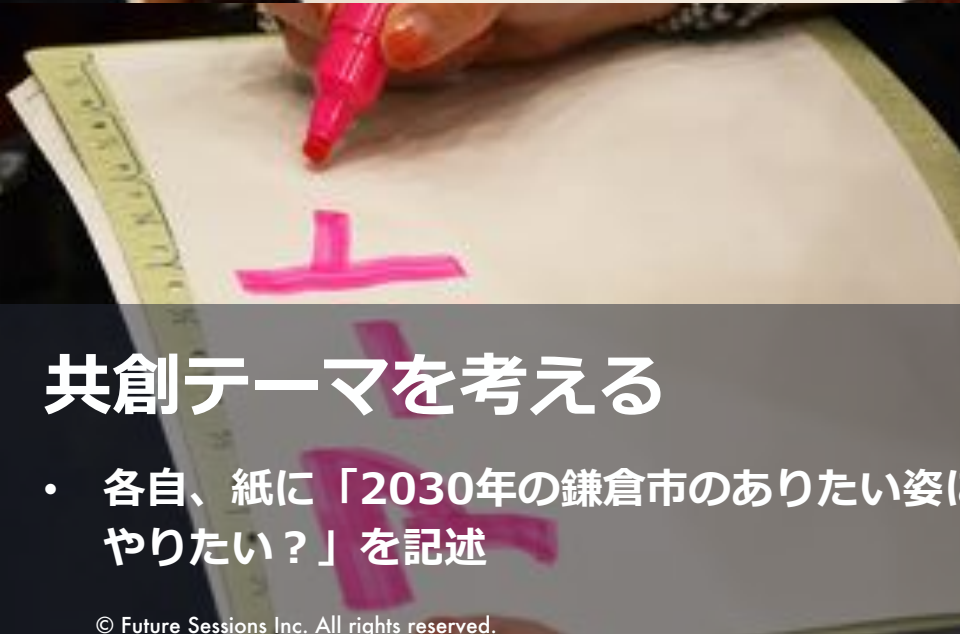
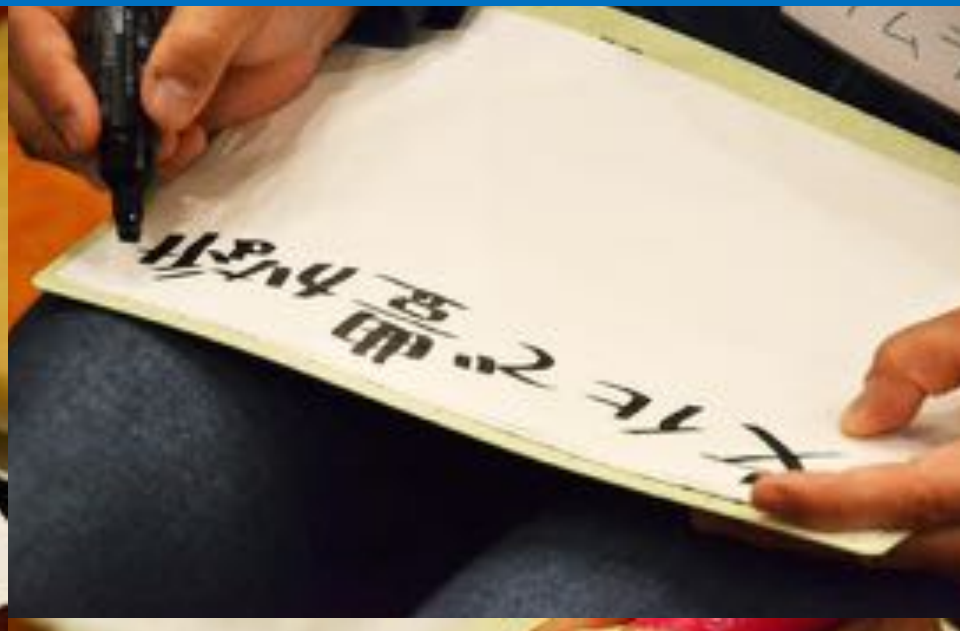
- ・ 第2回市民対話の成果から、2030年鎌倉市のありたい姿として、「経済」「社会」「環境」の3つの観点ごとに、上述の要素が抽出された。

2. やってみたい共創活動を考える

- 3人組での対話 / 共創テーマを考える / 休憩

3人組での対話

- ・「2030年の鎌倉市のありたい姿に向かって、ここにいる人たちとどんなことをやりたい？」
について対話



共創テーマを考える

- 各自、紙に「2030年の鎌倉市のありたい姿に向かって、ここにいる人たちとどんなことをやりたい？」を記述



3. 問いを生み出す

マグネットテーブル / クイックプロトタイピング / 発表 / クロージング



マグネットテーブル

- ・「鎌倉」「腰越」「大船」「深沢」「玉縄」「エリア横断」で大きく6つに分かれ、その中でお互いのテーマを見せ合いながら一緒に検討するチームを作る



クイックプロトタイピング

- ・ チームで「やりたいこと」「2030年鎌倉市のありたい姿」を考え、そこから共創につながる、自分たちが「追求したい問い」を考える



発表



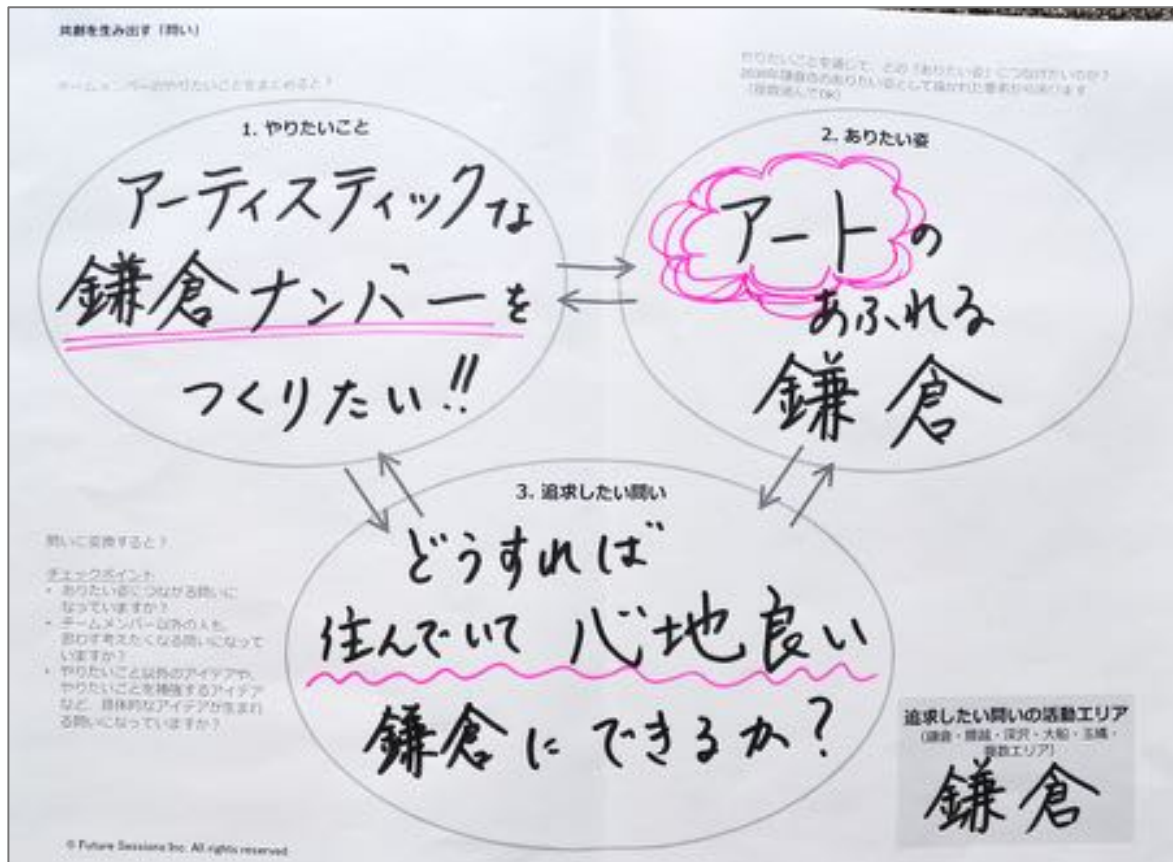
発表



発表

鎌倉

どうすれば、住んでいて心地よい鎌倉に できるだろうか？



1. やりたいこと

- アーティストックな鎌倉ナンバーを作りたい

2. ありたい姿

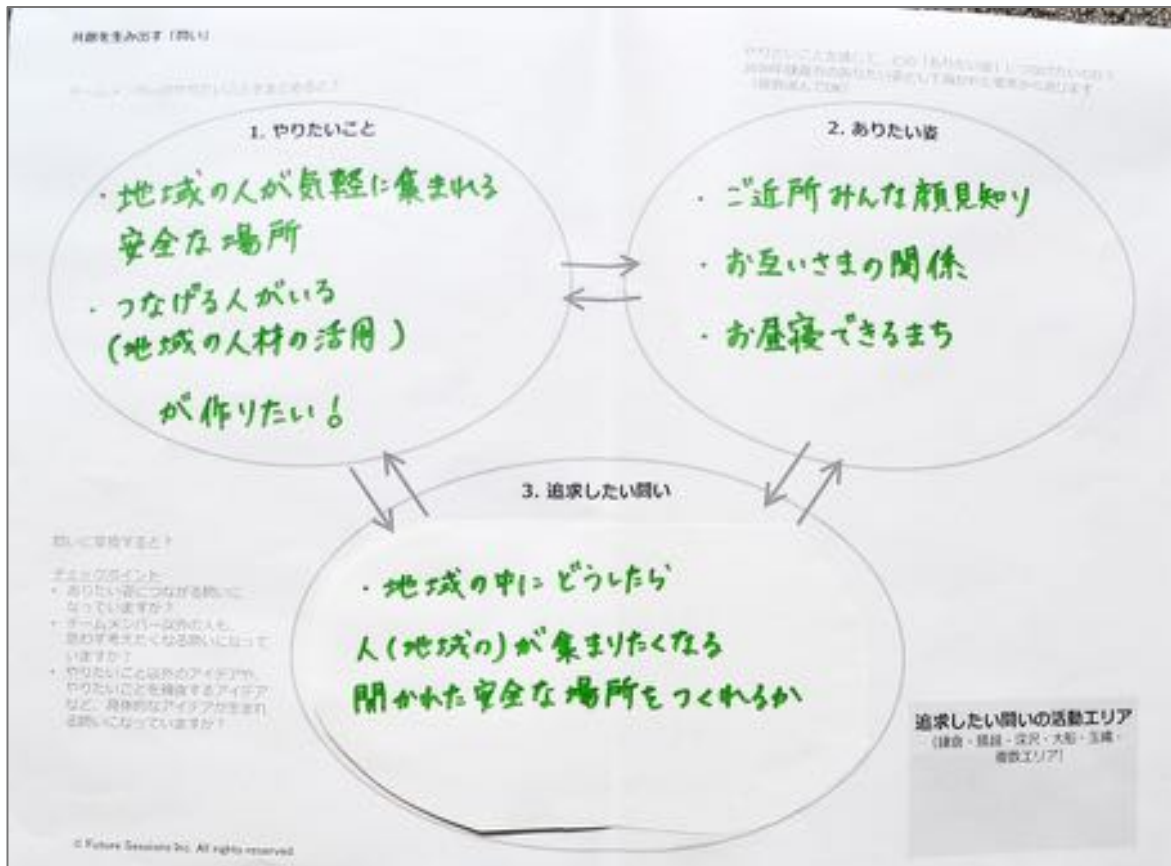
- アートあふれる鎌倉

3. 追いたい問い

- どうすれば、住んでいて心地よい鎌倉にできるか？

鎌倉

どうすれば、地域の中に人が集まりたくなる 開かれた安全な場所を作れるだろうか？



1. やりたいこと

- ・ 地域の人が気軽に集まれる安全な場所
- ・ つなげる人がいる (地域の人材の活用)

2. ありたい姿

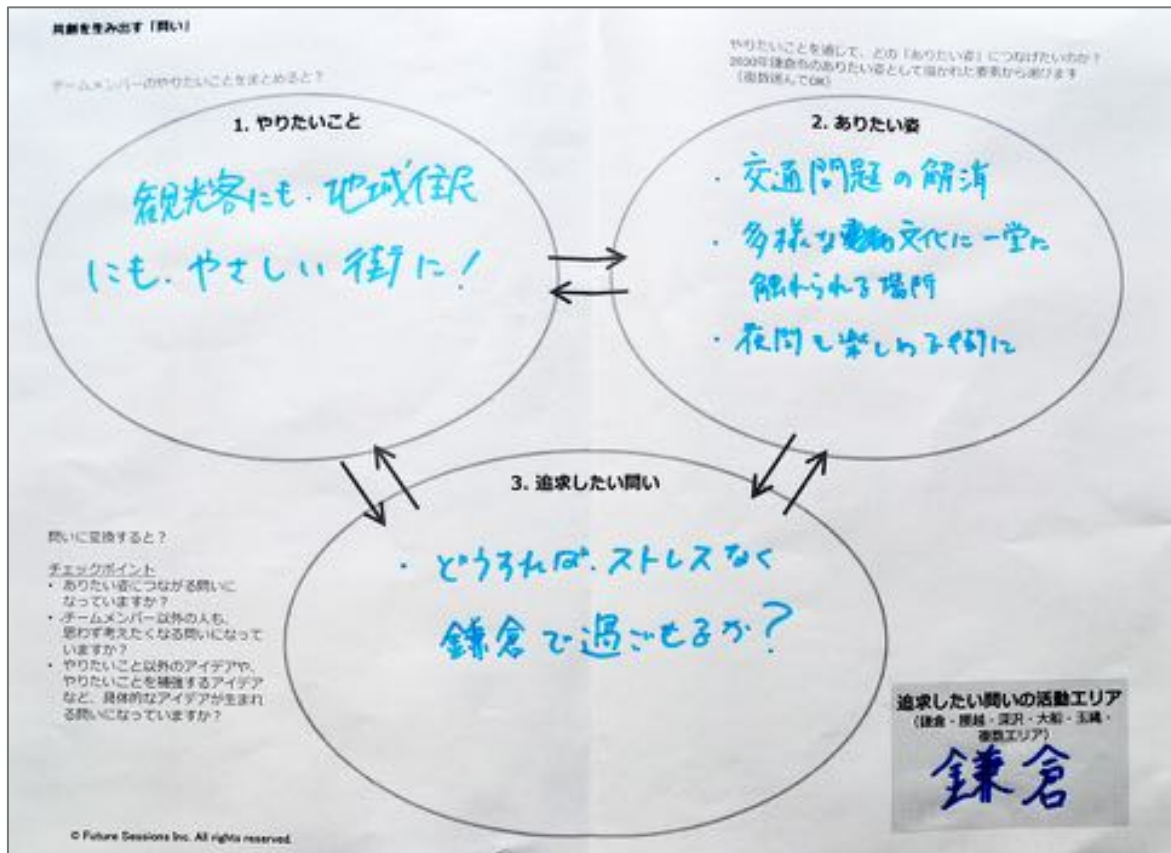
- ・ ご近所みんな顔見知り
- ・ お互いさまの関係
- ・ お昼寝できるまち

3. 追求したい問い

- ・ どうすれば、地域の中に人が集まりたくなる開かれた安全な場所を作れるだろうか？

鎌倉

どうすれば、ストレスなく鎌倉で過ごせるだろうか？



1. やりたいこと

- 観光客にも、地域住民にも、やさしいまちに！

2. ありたい姿

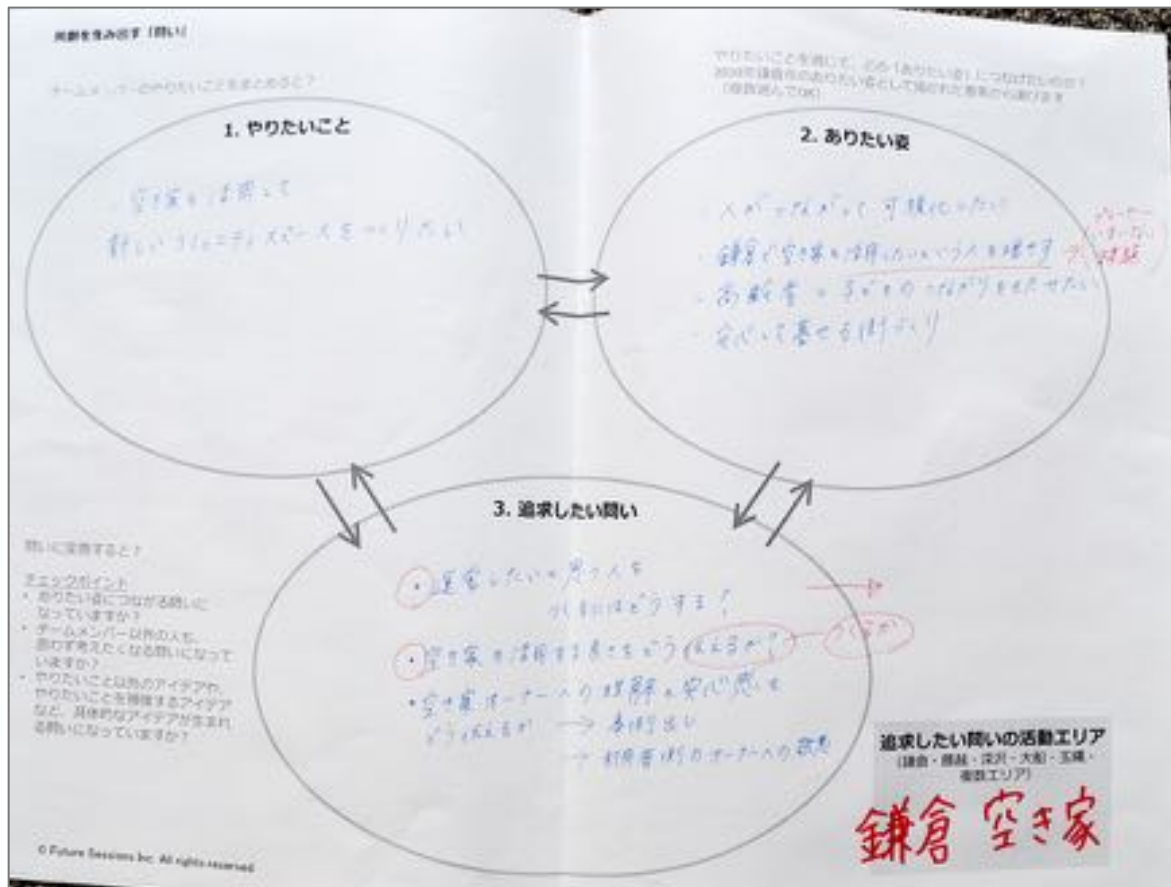
- 交通問題の解消
- 多様な文化に一堂に触れられる場所
- 夜間も楽しめるまちに

3. 追求したい問い

- どうすれば、ストレスなく鎌倉で過ごせるだろうか？

鎌倉

どうすれば、空き家を使って事業を運営したい人が 生み出せるだろうか？



1. やりたいこと

- 空き家を活用して新しいコミュニティスペースを作りたい

2. ありたい姿

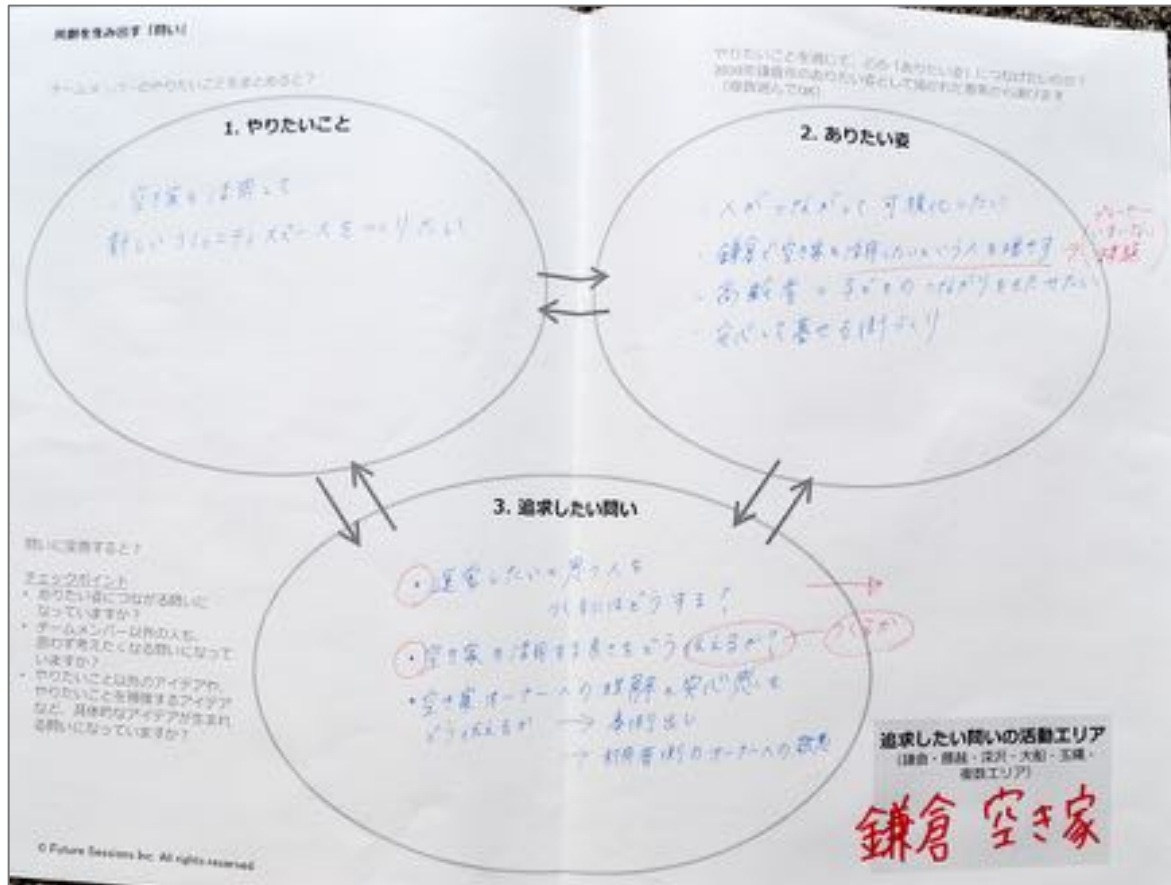
- 人のつながりを可視化したい
- 鎌倉で空き家を活用したい人を増やす
- 高齢者と子どものつながりを作りたい
- 安心して暮らせるまちづくり

3. 追求したい問い

- どうすれば、空き家を使って事業を運営したい人が生み出せるだろうか？

鎌倉

どうすれば、空き家オーナーに空き家活用の良さを 伝えられるだろうか？



1. やりたいこと

- 空き家を活用して新しいコミュニティスペースを作りたい

2. ありたい姿

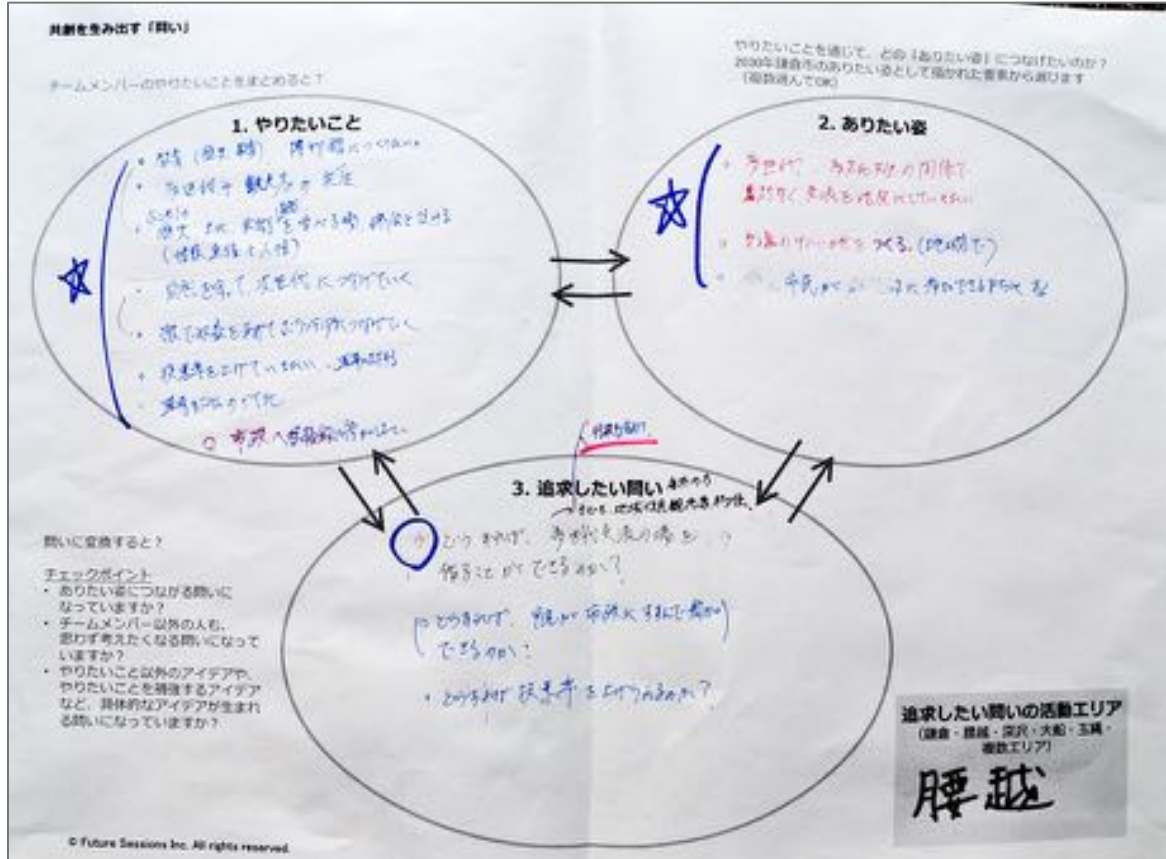
- 人のつながりを可視化したい
- 鎌倉で空き家を活用したい人を増やす
- 高齢者と子どものつながりを作りたい
- 安心して暮らせるまちづくり

3. 追求したい問い

- どうすれば、空き家オーナーに空き家活用の良さを伝えられるだろうか？

腰越

どうすれば、子供・地域住民・観光客・移住者・ 行政を含めて多世代の交流の場を作れるだろうか？



1. やりたいこと

- ・ 多世代と観光客の共生
- ・ 本物の歴史・文化・芸術・自然を学ぶ場・機会を設ける。博物館を作りたい
- ・ 自然を守って次世代につなげる
- ・ 歌で収益をあげてボランティア
- ・ 投票率を上げたい、選挙システムのIT化、市政への積極的参加

2. ありたい姿

- ・ 多世代・多文化共生の関係で、差別なく交流を活発化させたい
- ・ 地域に交流の中心地を作る

3. 追求したい問い

- ・ どうすれば、子供・地域住民・観光客・移住者・行政を含めて多世代の交流の場を作れるだろうか？

深沢

どうすれば、鎌倉に関わる人が生き生きと元気に 深沢で過ごせるだろうか？



1. やりたいこと

- やりたいことを実現できるネットワークと場を作りたい

2. ありたい姿

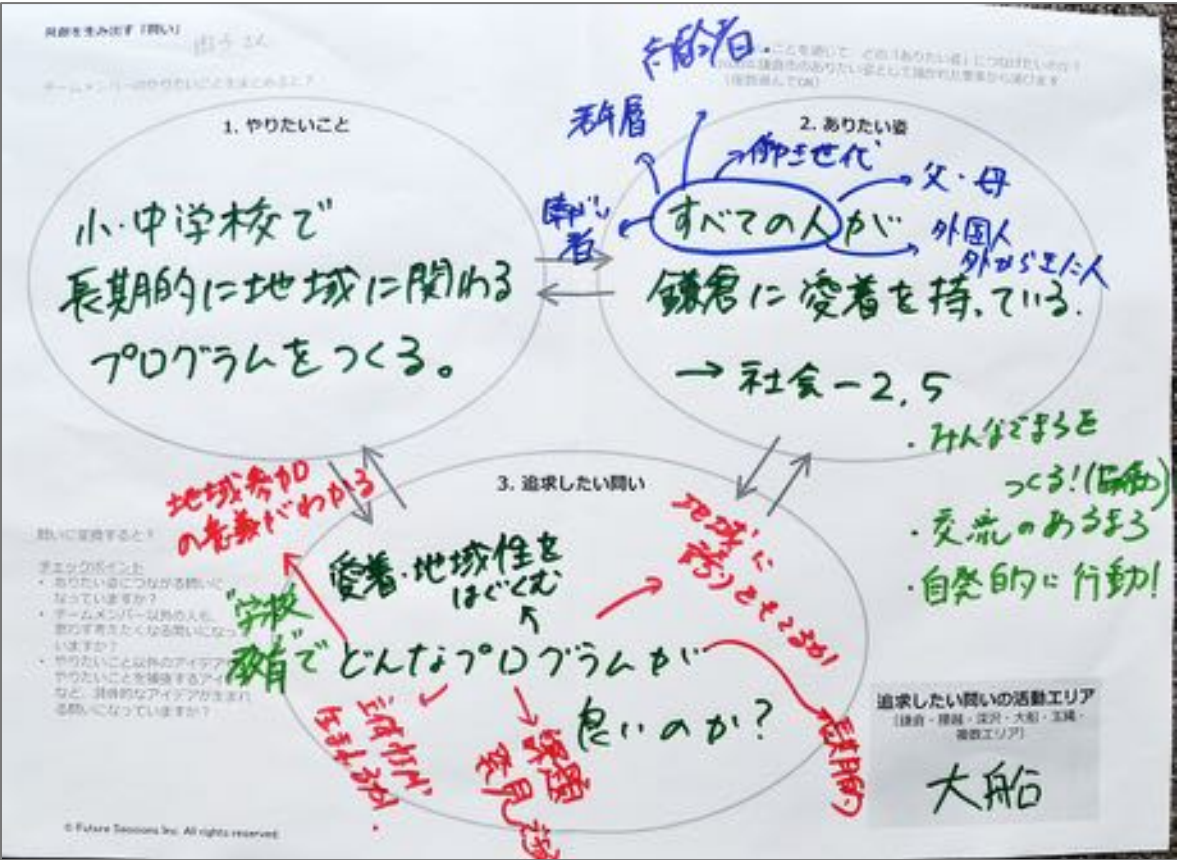
- 鎌倉に関わる人全てが共生し、生き生きと元気に過ごせる
- やりたいことが同じ人同士が自然とつながる

3. 追求したい問い

- どうすれば、鎌倉に関わる人が生き生きと元気に深沢で過ごせるだろうか？

大船

どうすれば、地域への愛着・地域性を育む 学校教育プログラムができるだろうか？



1. やりたいこと

- 小中学校で長期的に地域に関わるプログラムを作る

2. ありたい姿

- 高齢者・若年層・働き世代・障がい者・外国人など、すべての人が鎌倉に愛着を持てる
- みんなでまちを作る（協働）
- 交流のあるまち
- 自発的に行動

3. 追求したい問い

- どうすれば、地域への愛着・地域性を育む学校教育プログラムができるだろうか？

大船

どうすれば、フリーランスの若者や外国人などが簡単に家を借りられるだろうか？



1. やりたいこと

- 地域食堂で多世代交流
- フリーランスギルド（働き方を守る）
- ITの力で社会を発展させたい
- キャッシュレスで生活できる地域
- 情報を集め発信する。市民SNS

2. ありたい姿

- 多様な働き方ができるまちに

3. 追求したい問い

- どうすれば、フリーランスの若者や外国人などが簡単に家を借りられるだろうか？

玉縄

どうすれば、玉縄に世代を超えて地元住民と 外の人が集まる場を作れるだろうか？



3. 追求したい問い

- どうすれば、玉縄に世代を超えて地元住民と外の人が集まる場を作れるだろうか？

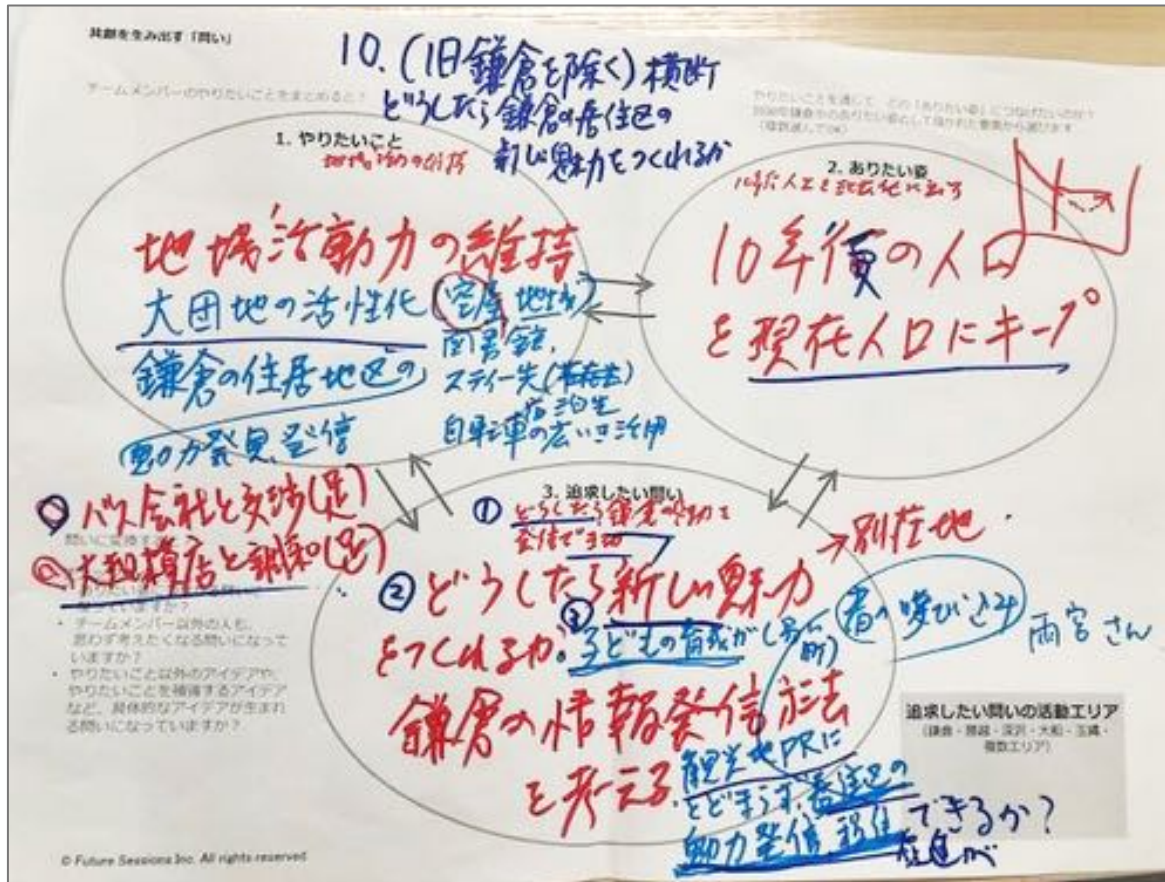
玉縄地区は 鎌倉市内唯一の
農地資源がある。

農家は後継者がいない
「ファーマサポートクラブ」
をつくらう。

障害者
団、213人
“共生”

横断

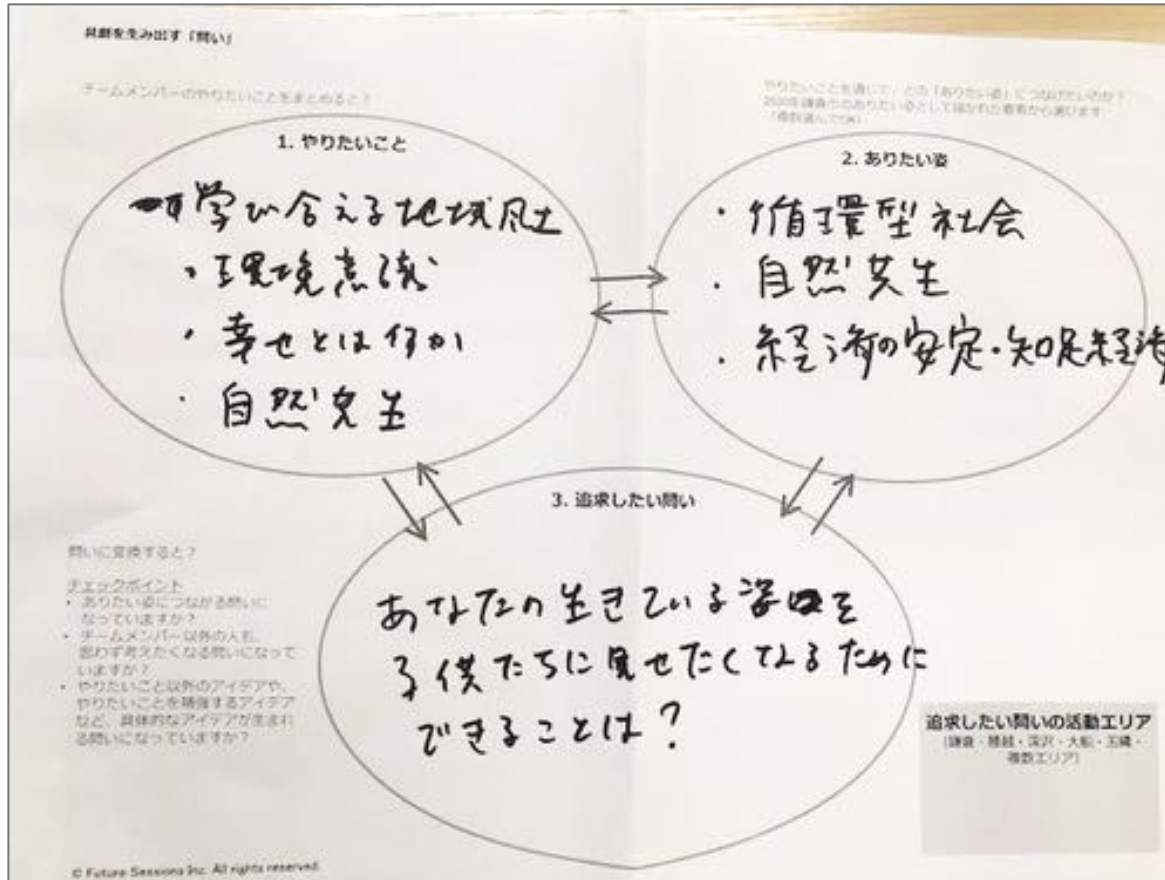
どうすれば、鎌倉の居住区の新しい魅力を作り、 発信できるだろうか？



1. やりたいこと
 - 地域活動力の維持
 - 大団地の活性化
 - 鎌倉居住地区の魅力発見、発信
2. ありたい姿
 - 10年後の人口を現在と同数にキープする
3. 追求したい問い
 - どうすれば、鎌倉の居住区の新しい魅力を作り、発信できるだろうか？

横断

どうすれば、あなた（大人）の生きている姿を 子どもたちに見せたいくなるだろうか？



1. やりたいこと

- 学びあえる地域風土
- 環境意識
- 幸せとは何か
- 自然共生

2. ありたい姿

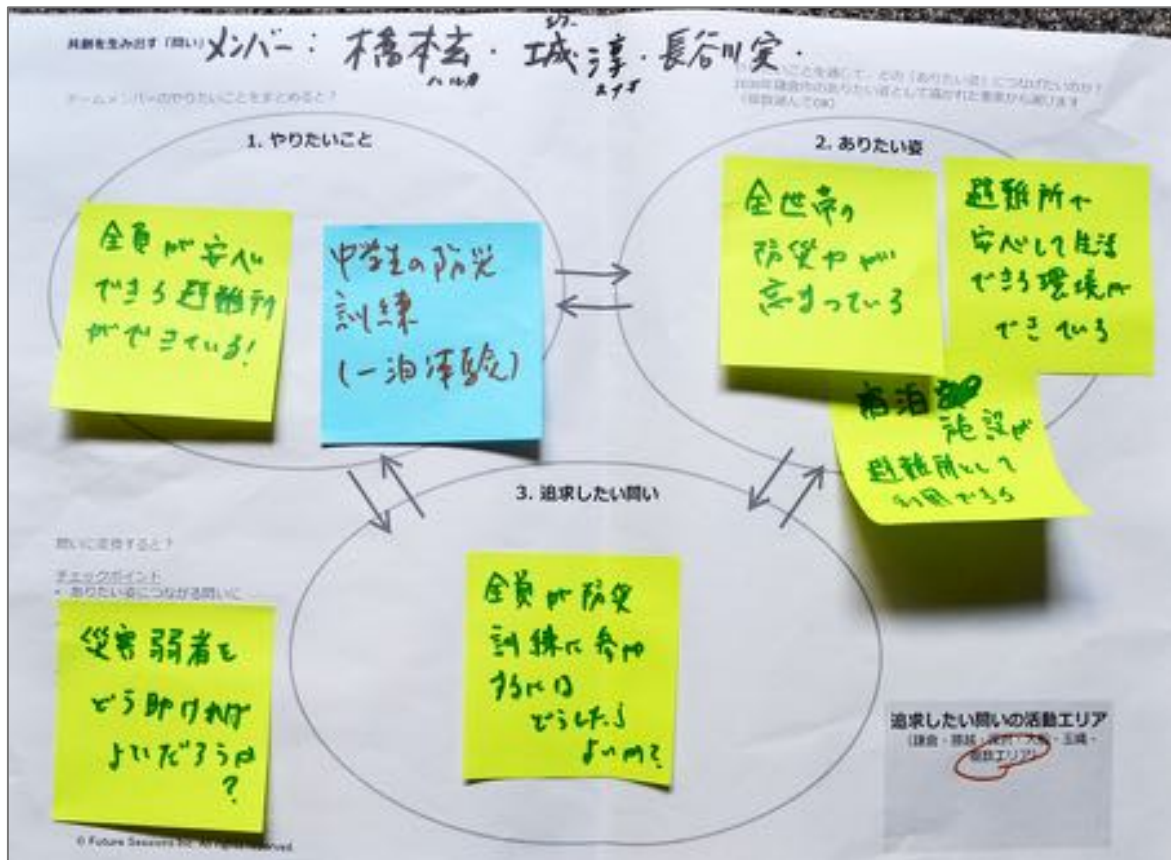
- 循環型社会
- 自然共生
- 経済の安定・知足経済

3. 追求したい問い

- どうすれば、あなた（大人）の生きている姿を子どもたちに見せたいくなるだろうか？

横断

どうすれば、鎌倉市民全員が防災訓練に 参加できるようになるだろうか？



1. やりたいこと

- 全員が安心できる避難所
- 中学生の防災訓練（一泊体験）

2. ありたい姿

- 全世帯の防災力が高まっている
- 避難所で安心して生活できる環境ができています
- 宿泊施設が避難所として利用できる

3. 追求したい問い

- どうすれば、鎌倉市民全員が防災訓練に参加できるようになるだろうか？

- **鎌倉エリア**：どうすれば、住んでいて心地よい鎌倉にできるだろうか？
- **鎌倉エリア**：どうすれば、地域の中に人が集まりたくなる開かれた安全な場所を作れるだろうか？
- **鎌倉エリア**：どうすれば、ストレスなく鎌倉で過ごせるだろうか？
- **鎌倉エリア**：どうすれば、空き家を使って事業を運営したい人が生み出せるだろうか？
- **鎌倉エリア**：どうすれば、空き家オーナーに空き家活用の良さを伝えられるだろうか？
- **腰越エリア**：どうすれば、子供・地域住民・観光客・移住者・行政を含めて多世代の交流の場を作れるだろうか？
- **深沢エリア**：どうすれば、鎌倉に関わる人が生き生きと元気に深沢で過ごせるだろうか？
- **大船エリア**：どうすれば、地域への愛着・地域性を育む学校教育プログラムができるだろうか？
- **大船エリア**：どうすれば、フリーランスの若者や外国人などが簡単に家を借りられるだろうか？
- **玉縄エリア**：どうすれば、玉縄に世代を超えて地元住民と外の人が集まる場を作れるだろうか？
- **エリア横断**：どうすれば、鎌倉の居住区の新しい魅力を作り、発信できるだろうか？
- **エリア横断**：どうすれば、あなた（大人）の生きている姿を子供たちに見せたいだろうか？
- **エリア横断**：どうすれば、鎌倉市民全員が防災訓練に参加するようになるだろうか？

2030年鎌倉市のありたい姿に向けて、共創を生み出す「問い」



2019. 2. 2

鎌倉の未来について考え
行動するためのワークショップ